

三溪ゆかりの地を訪ねる 鎌倉スタディ・ツアー

今回のスタディ・ツアーは鎌倉を訪ねました。駆け込み寺として知られる東慶寺で、住職の井上陽司師のお話を伺ったあと、境内で西郷春子（原富太郎の長女）、和辻哲郎、釈宗演、鈴木大拙らの墓所にお参りました。続いて鎌倉文学館で収蔵品展「冬柏山房に集った文人たち」展を見学。冬柏山房を建てた内山英保は、原合名会社に3年勤めたのち、横浜興信銀行（現・横浜銀行）の経営に携わるなど、原三溪にゆかりある人物です。吉屋信子記念館では、建築家・吉田五十八による近代数寄屋建築を堪能しました。行程のあちこちでサプライズな出会いを得て、研究会らしいツアーとなりました。



東慶寺にて。ご住職から寺の歴史や、東慶寺仏殿が三溪園にある理由などをお話いただきました。



東慶寺境内の墓所を、山崎会員が案内してくれました。



切通の亀ヶ谷坂（かめがやつざか）を歩きます。すみれ等の季節の花が斜面に咲いていました。



全行程が徒歩です。



鎌倉文学館にて。